

やっぱい皇中がすき ♥

平成19年1月9日
大津市立皇子山中学校
校長 澤村 憲次

題字の由来は今から8年前の生徒会が掲げたスローガンです。生徒会ではこのスローガンを継承しています

<http://www.otsu.ed.jp/ouji/>

教育目標

◎たくましく生きる生徒

◎情操豊かな生徒

◎社会性のある生徒

学校規模 (H. 19. 1. 1 現在) 1年生徒数216名 2年生徒数215名 3年生徒数206名 計637名 20学級

新年 明けましておめでとうございます



昨年はみなさんの力でいい学校づくりの歩を進めることができました。今年もさらなる前進をめざして頑張しましょう。

この冬休みはどのように過ごしましたか。家族の一員として、日頃の家族への感謝の気持ちを何か実行に移すことができましたか。

さて、新しい年を迎え、これからの一年の抱負、将来の夢をしっかりとってほしいと思います。そして、その夢を本物にしていくために日々何をすればいいのか具体的に考えて下さい。例えば、時間を決めて予習・復習をする、朝六時に起きて家の手伝いをする、授業中真剣に学習する、同級生や先生方に大きな声であいさつをする、など、どんなことでもいいのでとにかく毎日続けることが大切です。

でも、すぐにいい結果が出てくるものではありません。努力してもうまくいかず、いろいろな悩みや迷いが出てくることもあります。それも大切な経験です。中国に「泥（どろ）多ければ仏（ほとけ）大（おお）い」という格言があります。迷いが多いということはそれだけ努力しているのだということです。自分の嫌さかげんに気づくというのはそれを直したい自分があるということです。

終業式に「喜びは努力の後にやってくる」といいましたね。目標に向かって自分を信じて、あせらず繰り返しやり続けることで、いずれ真の喜びが得られ、一人前の人間になっていくのだと思います。この一年、自分を見つめ、人間的に大きく成長することを心から願っています。

おめでとう！

第21回花登笹文芸奨励賞

佳作 林

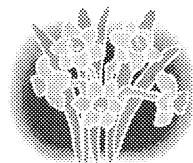
大津市中学校バドミントン冬季強化練習会男子シングルス

Aブロック第1位 市木

Bブロック第1位 小林

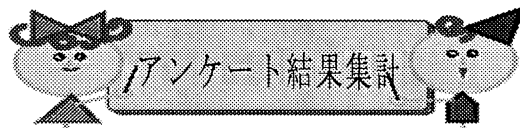
一月の行事予定

- 9(火)登校指導、3学期始業式
部活動14:50 完全下校
- 10(水)3年第六回実力テスト
部活清掃の日
- 11(木)身体計測
- 15(月)登校指導
- 17(水)部活停止
- 19(金)大津市小中児童生徒書き初め展～23日
於：大津市歴史博物館
- 22(水)1・2年実力テスト
- 24(水)生徒会専門委員会
- 25(木)大障連作品展～29日 (於：歴博)
- 29(月)2年チャレンジウィーク開始 ～2/2
2年マナー講座Ⅱ
1・3年水曜時間割
- 31(水)1・3年月曜時間割



二月当初の行事予定

- 1(木)登校指導
県内私学入学試験一日目
- 5(月)新入生入学説明会(志賀小会場)
- 6(火)新入生入学説明会(比叡平小会場)
- 7(水)公立推薦・特色選抜試験一日目
新入生入学説明会(長等小会場)
- 8(木)新入生入学説明会(藤尾小会場)
- 9(金)京都私学入学試験一日目



2学期末に保護者・生徒の皆さんにご協力いただきましたアンケートの集約結果を一部紹介します。

学校生活に対する1番の設問から、生徒対象の結果は、

楽しい	54.79 %
どちらかというと楽しい	29.31 %
楽しくない	7.32 %
どちらでもない	8.55 %

保護者対象の1番の設問からは、

1. お子さんの2学期間での登校時の様子や家庭での会話から、学校生活は、

楽しい様子である	60.72 %
どちらかと言えば楽しい様子である	28.89 %
時々行き渋ることがある	7.90 %
楽しくなさそう	2.48 %

という結果となりました。この数字からは、生徒自身も保護者の方も半数以上が「楽しい」と答えてもらっています。ここに、「どちらかといえば楽しい」までを考慮すると80%以上の人が学校生活を楽しんでもらっていることが伺えます。

次に、保護者・生徒同様の内容で回答をしてもらった設問に「家庭での学習時間」についての問いがありました。

結果は以下のようになっています。紙面の都合で、少ない方から一部だけ紹介しますと、



	全くしない	ほとんどしない
生徒結果	5.41 %	16.57 %
保護者結果	4.51 %	26.63 %

上記のような数字となりました。

この学習時間に対する選択肢の中でこの他に生徒からの回答率が24.25%と約四分の一を占めたのは「宿題があるときだけ」ということでした。そこで、さらに生徒対象の「宿題の量」に対する設問7の回答を参考に掲載しますと、

「多い」が20.41%、「少ない」が13.96%、「自分にとって適量」との回答が47.46%と約半数を占めていました。

今後、ご協力いただいた結果は、学年別・項目別などの整理も行い、より良い教育活動ができるように生かしていきたいと思えます。

ご協力ありがとうございました。

生徒会



新執行部発足

2学期終業式前に、生徒会引継式があり、新生徒会会長の阿部君が次のような決意表明をしてくれました。生徒のみなさんも生徒会への思いを新たにしてくれたことと思いますが、改めて紹介します。

『こんにちは。阿部です。皆様のおかげで生徒会長になることができました。ありがとうございました。これからは皇中の代表として頑張っていきますので応援をお願いします。』

ところで、執行部のスローガンが決まりました。「Where there's a will, there's a way …意志ある所に道は開ける」です。長いので覚えて下さいとは言いませんが、私達新執行部はこのスローガンのもとに頑張っていこうと思いますので、皆さんも一緒に意志を持って頑張ってください。というのも、生徒会とは執行部のことではないからです。皆さんは皇中生である以上生徒会会員です。その代表が執行部なのです。これを是非覚えておいて下さい。

皇中改革はできないかもしれませんが、皆さん自身が、自分はこの皇中の生徒会会員だと自覚して皇中をよりよくしようとすれば、今よりももっといい学校になると思います。だからこのスローガン通り、意志を持って下さい。

今、執行部では皇中をよりよくするために毎週あいさつ運動をしたり、定例会議を開いたりしています。でも皆さんの協力なしにこの皇中はよくなりません。代議委員さんが考えたみんなが協力すればいいんです。ただそれだけでいいんです。

執行部も、先輩方の意志を継いで頑張っていきますので応援おねがいします。

ありがとうございました。』

A L Tの先生を紹介します。

マイク 先生は3学期、皇子山中学校がベース校になります。今までは月に数回の来校でしたが、ほとんど毎日学校で顔を合わせることができます。積極的に自分から話しかけてみましょう。

優しく明るい先生です。遠慮をせずに会話をしてください。

